

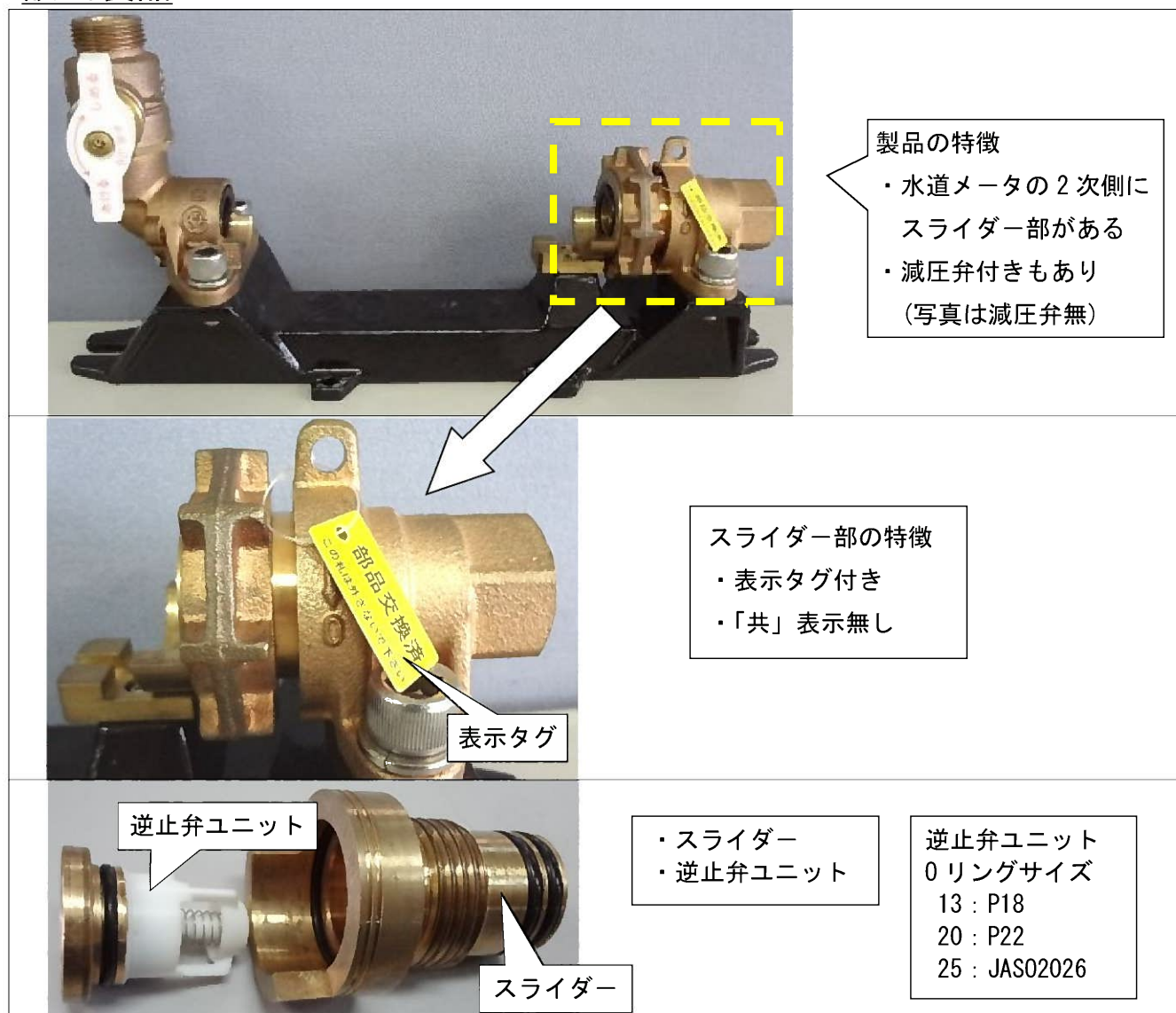
前澤給装工業株式会社 メータセット PS-1 メータ接続部 Oリング交換手順書

実施内容

弊社メータセット PS-1・メータ接続部・スライダーの O リングを交換する際は、以下の手順で行ってください。

作業を行う際には、1 次側のボール止水栓を閉じて、作業終了後はボール止水栓を開けてください。

該当製品



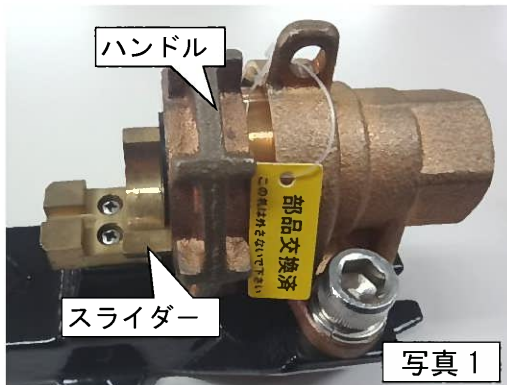
0 リングのサイズ表

呼び径	0 リングサイズ	材質
13	P20 (内径 19.8 × 太さ 2.4) × 2 本	NBR 又は EPDM
20	P25 (内径 24.7 × 太さ 3.5) × 2 本	NBR 又は EPDM
25	P29 (内径 28.7 × 太さ 3.5) × 2 本	NBR 又は EPDM

使用工具

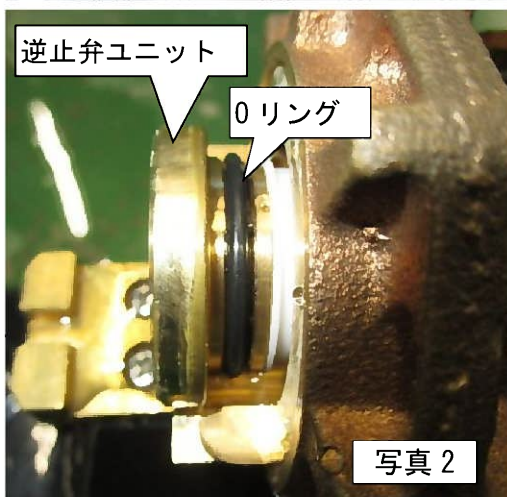
- ①(+)ドライバー：推奨サイズ 呼び番号 2 (軸の太さ 6 mm程度)
- ②竹串 (もしくは木製耳かき等)

作業手順

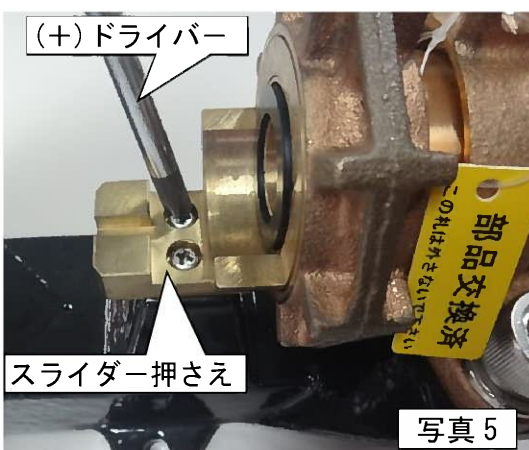
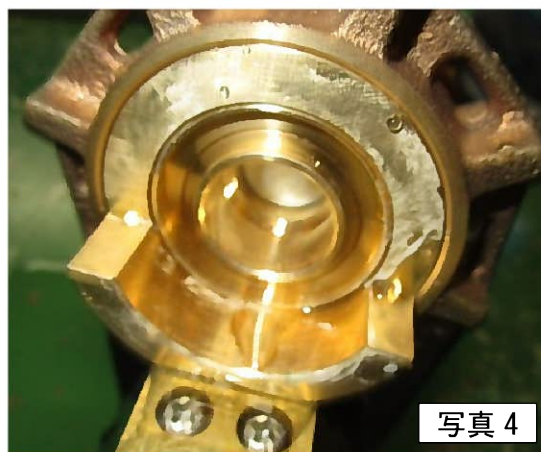
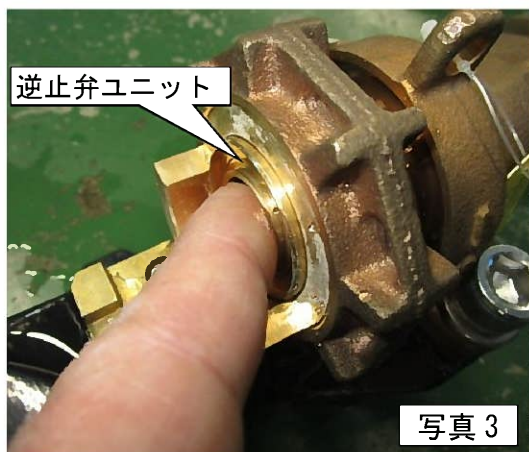


手順1

- ・ハンドルを「0」方向へ回し、スライダーを写真1に示す位置まで戻します。

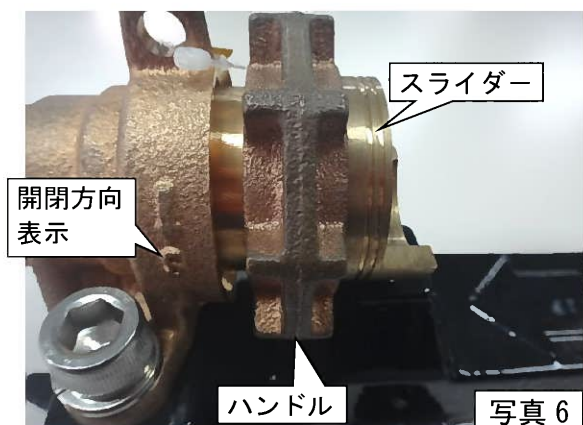


- ・水道メータを取り外した時、2次側の水圧により、逆止弁ユニットが水道メータ側に出て来ます。
 - *この時、2次側の戻り水が発生します。
(戻り水の量は、配管の状況等によって異なります。)
- ・逆止弁ユニットは、スライダー内部へ再度取り付けます。逆止弁の取り付けは、スライダーに真直ぐ押し込んでください。(写真2、3、4)
- *逆止弁ユニットはOリングで止水を行っていますので、再度取り付ける前にOリングにキズ、変形、異物の付着、溝からのOリングのはみ出し等の異常がない事を確認してください。(写真2)



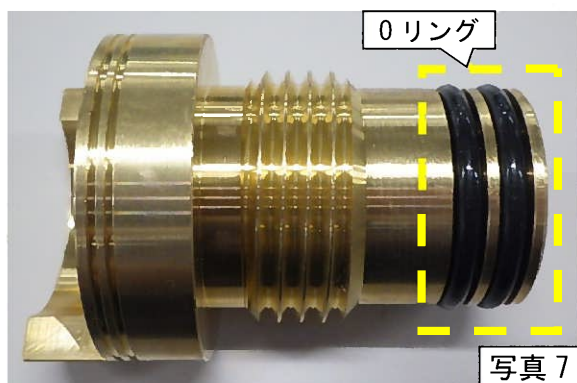
手順2

- ・スライダー押さえを固定しているねじを(+)ドライバーで取り外します。
- ・ドライバーで外す時に、ねじの頭がなめないようにしっかりと押し付けて回してください。(写真5)



手順3

- ・ハンドルを「S」方向へ回し、スライダーを取り外してください。(写真6)

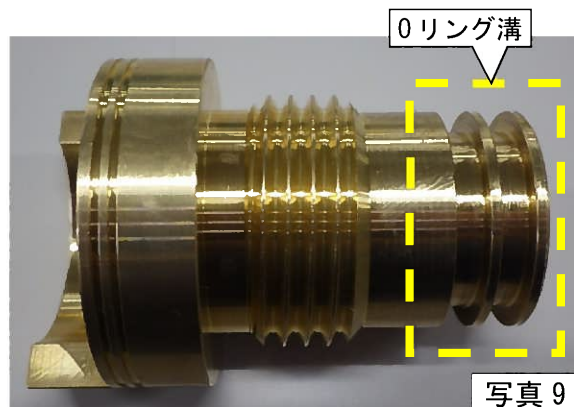
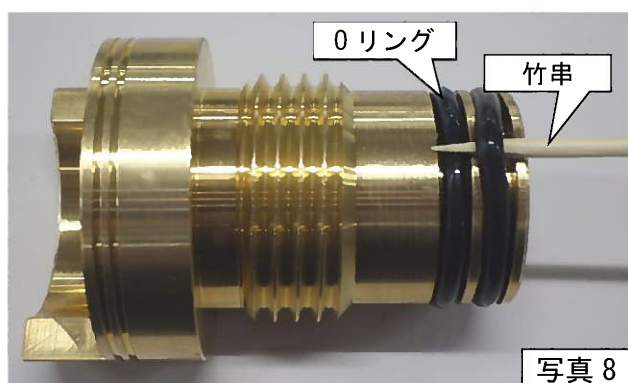


手順4

- ・スライダーのOリングを取り外してください。竹串等を使用してOリングを溝から取り外してください。(写真7、8)

手順5

- ・Oリングを取り外したスライダーのOリング溝に、異物の付着等がない事を確認してください。
- ・Oリング溝に異物が付着している場合には、ペーパータオル等で清掃してください。(写真9)

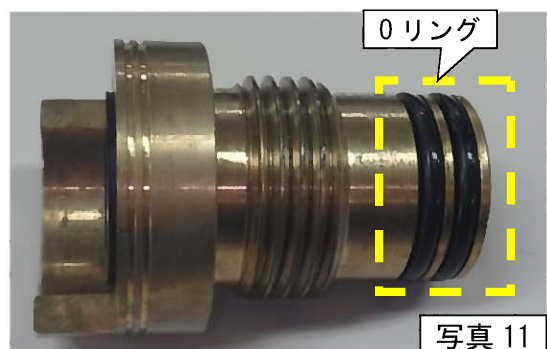


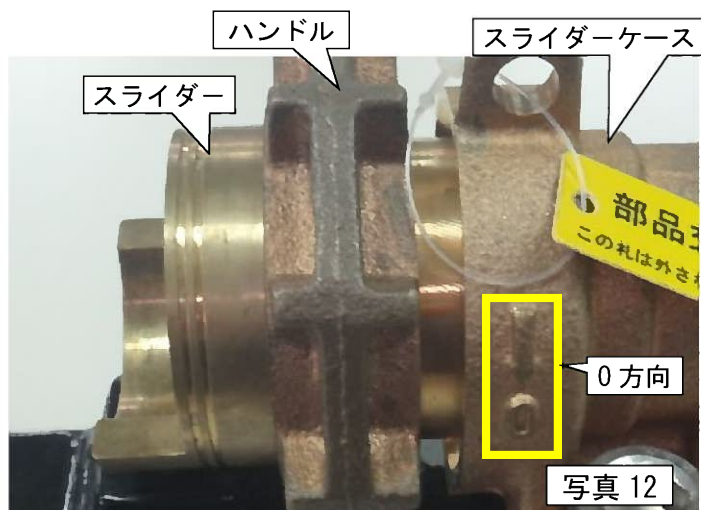
手順6

- ・シリコングリス※を塗布した新しいOリングをスライダーのOリング溝に取り付けます。(写真10)

※推奨グリス：KS-65A(信越化学工業(株)製)

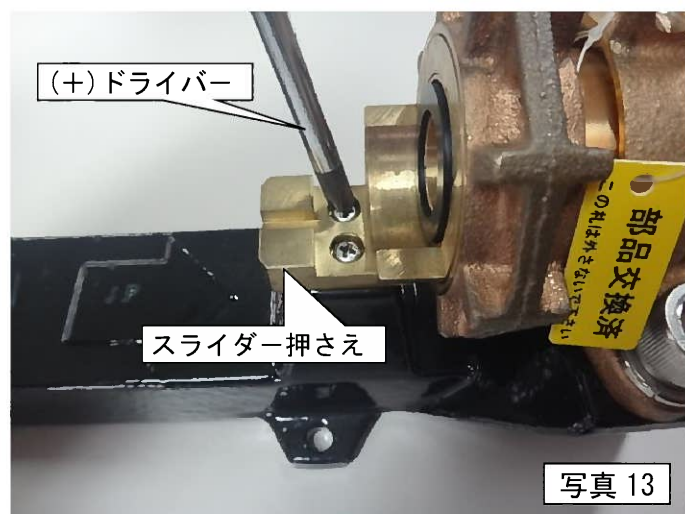
- ・Oリングを取り付け後、キズ、ねじれ等の異常がない事を確認してください。(写真11)





手順 7

- ・スライダーケースの内部をペーパータオル等で清掃を行い、ハンドルを「0」方向へ回し、スライダーを取り付けてください。
(写真 12)



手順 8

- ・スライダー押さえを固定しているねじを、(+)ドライバーで取り付けてください。
(写真 13)

以上で 0 リング交換作業は終了となります。

水道メータの取り付け

0 リングの交換を終えたら以下の手順に沿って、新しいメータを取り付けてください。

- ①メータパッキンを新しいものへ交換し、メータ圧着面へしっかりと取り付けてください。
- ②メータとメータセットの流水方向をそれぞれ確認し、流水方向を合わせて取り付けてください。
- ③ハンドルを S 方向 (閉方向) へ手で回し、メータ圧着面を前進させ、メータを確実に圧着させてください。

締付けの目安：メータのガタツキが無くなった位置から 3/4～1 周 (270～360°) 程度

締付けトルクの目安：呼び径 13、20 (4N・m 以上)、呼び径 25 (6N・m 以上)

- ④メータ取り付け後、圧着部から漏水等の異常がないことを確認してください。
- ⑤異常が無いことを確認後、ハンドルの緩み防止のため、締める方向 (S 方向) にハンドルとスライダーケースを結束バンド (インシュロック) で結んでください。(下図参照のこと)

